

## 平成31年度 岡崎市立奥殿小学校 部活動に関わる活動方針

### 1 本校の現状

- ・部活動に参加を希望する児童で組織し、同じ目標に向かって継続的に取り組むことを通して、スポーツや音楽の意義を理解し、心身の鍛練と技術の向上を目指す。
- ・最終下校は、次項に示すように周りが明るいうちに児童が家に帰られる時間に設定している。11月から1月は活動を行っていない。
- ・自由参加を原則とし、教職員は希望と適正を考慮して顧問となり、複数人で部活動を運営することで、きめの細かい指導を目指している。

### 2 本校における課題

- ・児童数が少ないため、運動部は男子ソフトボール部、女子バレーボール部の1つずつと文化部は音楽部だけで、子どもが希望する種目を選択することができない。
- ・各学年の人数が少ないため、特に男子ソフトボール部では、メンバーを選ぶのがやっという状況である。
- ・土曜日の練習では、通学距離の長い児童の場合、登下校の際に保護者が車で送り迎えをしており、保護者の負担が大きい。
- ・本校は、市の中心部から離れており、練習試合をする場合は、保護者の車での送迎が必要になっている。

### 3 具体的な活動方針

#### (1) 部活動運営について

- ・学校は、適切な部活動運営を組織的に行うため、指導・運営体制を整備し、安全で効果的な活動ができるように、部活動全体の状況を把握し、全体としての統率を図る。
- ・校長は、部活動の目標等を策定し、実態に応じて指導助言を行い、必要に応じて練習の中止など、健康面・安全面の確保を行う。
- ・顧問は、児童の確保されるよう、複数の顧問で活動を行い、無理なく活動が進められるようにしている。部活動に対する意見・要望については、保護者を交えてよく話し合い、児童や保護者が納得した形で活動できるようにする。

#### (2) 活動量（休業日や活動時間等）について

##### ア 平日

- ・活動日は週3日である。(火・水・金)
- ・活動時間は、1時間30分以内である。
- ・始業前は活動しない。

##### イ 土曜、日曜の部活動について

- ・練習は土曜日に行うようにし、日曜日は行わない。
- ・登下校は、徒歩で通学路を通るよう指導する。(車での送迎は除く)
- ・複数の顧問で指導をする。複数つくことができない場合は、役職者に相談する。
- ・原則として午前9時から午前11時30分までの午前中とし、12時ごろには自宅に帰宅できるようにする。(試合、練習試合のときはこの限りではない) なお、顧問は

児童の登校前、下校後の30分は学校で児童への対応ができるようにする。

- ・土曜日の練習は、校長の許可のもとに行う。月の予定表は必ず教務に提出する。また、職員室の掲示場所に確実に貼っておく。

#### ウ 長期休業中

- ・土日については、原則活動をしない。
- ・活動の内容やきまりについては、学期中の土曜日の活動に準ずる。

### 4 その他

#### (1) 保護者及び地域との連携

- ・毎月、部活動通信を出して、活動の予定、部の状況や参加する大会の日程、目標などを連絡して、情報を共有する。
- ・大会や練習試合などでは、試合を応援してもらい、部に対する理解と協力を高める機会とする。集合と解散、試合の日程と組み合わせを、あらかじめ部活動通信を通して知らせておく。
- ・活動中に起きた体調の不良やけがについては特に慎重に扱い、軽いものでも確実に保護者に連絡をする。
- ・児童や保護者からの意見・要望を聞き、部活動の顧問だけでなく、管理職ともよく話し合っ対処する。

#### (2) 安全の確保と緊急時の対応

- ・活動場所の施設、設備、道具について、活動前に顧問が安全確認を確実にを行う。また活動中に異常が発生した場合には、迅速に対処する。
- ・熱中症を予防するために、気温・湿度が高い時については、全部活動中止とする。また、練習開始後においても、活動の継続が危険であると判断し時には、活動を中止し、直ちに下校させる。
- ・熱中症への対策のため、こまめに休憩時間を取ったり、水分を補給させたりする。
- ・活動中（準備を含む）は、必ず複数の顧問で対応し、児童の異常に素早く気づいて対処する。
- ・緊急の事態や不測の事態に対応できるように、全職員で、あらかじめ緊急時の管理体制表を作成しておく。また、応急処置の方法を校内研修で身につけ、必要なときには、迅速で安全に対処できるようにする。
- ・万が一事故が発生した場合は、緊急時の管理体制を参考にし、管理職が中心となり、迅速に対処する。

#### 部活動最終下校時刻

4月	5・6・7月	9月	10月	11・12・1月	2・3月
5：00	5：30	5：00	4：30	なし	4：40